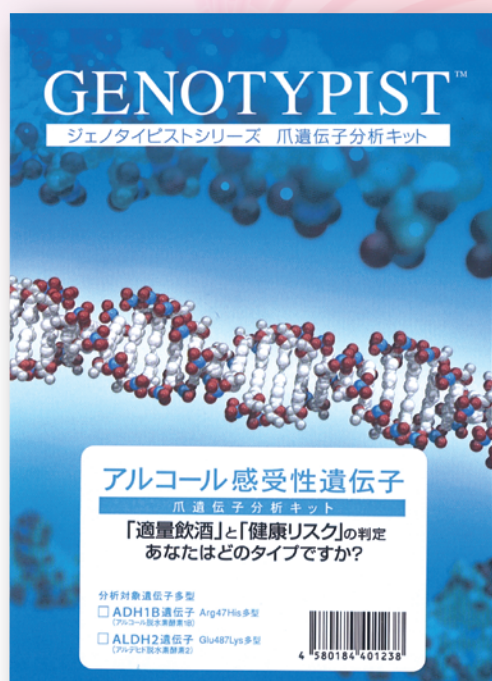


# アルコール感受性遺伝子検査キット あなたのアルコール体質を 遺伝子レベルでチェック



2つのアルコール感受性遺伝子を分析します。

- ADH1B遺伝子(アルコール脱水素酵素)
- ALDH2遺伝子(アルデヒド脱水素酵素)



【分析キットの内容】

取扱説明書、飲酒習慣チェックリスト、同意書及び個人情報保護について、専用爪切、爪サンプル容器、郵送用封筒（料金受取人払郵便）

5,250円(税込)

ご自身のアルコール体質を遺伝子レベルで知ることにより、単にお酒が強い(飲める)、弱い(飲めない)を判断するだけでなく、「どんな体質なのか?」を理解し、「飲酒による健康障害のリスク回避」に役立てることが大切です。

## 間違った飲酒

「アルコール依存症の広がり」や、「未成年者の飲酒の増加」などの問題点が指摘されており、また若者の一気飲みによる事故も後を絶たない状況にあります。これからの「問題飲酒」は基本的にお酒への理解不足による「誤使用」から生ずるものであり、お酒に対する正しい知識の不足が原因と考えられます。

昨今20代前半の女性がお酒を飲む割合が増え、同世代の男性をしのぐことが、厚生省の2008年の調査で明らかになっています。男女の飲酒割合が逆転している唯一の世代となっており、女性は男性よりも体重が軽く、肝臓も小さいため、アルコールの影響を受けやすく、依存症になりやすいといわれています。

# 分析結果レポートが届くまで



【遺伝子カード】



【分析結果レポート】

1

流水中で手を洗い、爪の汚れを落とします。洗いにすぎに注意してください。



2

説明書に従い、専用爪切りで爪を採取します。



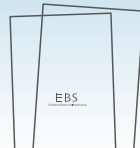
3

爪を入れる容器に採取した爪を入れ、同意書・質問票とともに郵送します。



4

分析後、結果とアドバイスが届きます。



## 2つのアルコール感受性遺伝子を分析します

### 分析対象遺伝子

#### ADH1B遺伝子 (アルコール脱水素酵素)

#### ALDH2遺伝子 (アルデヒド脱水素酵素)

アルコール感受性遺伝子はただ単にお酒が強い(飲める)・弱い(飲めない)を調べるだけの検査ではありません。『どんな体質なのか?』『飲酒により、将来健康に対してのどんな悪影響がでやすいのか?』を分析します。

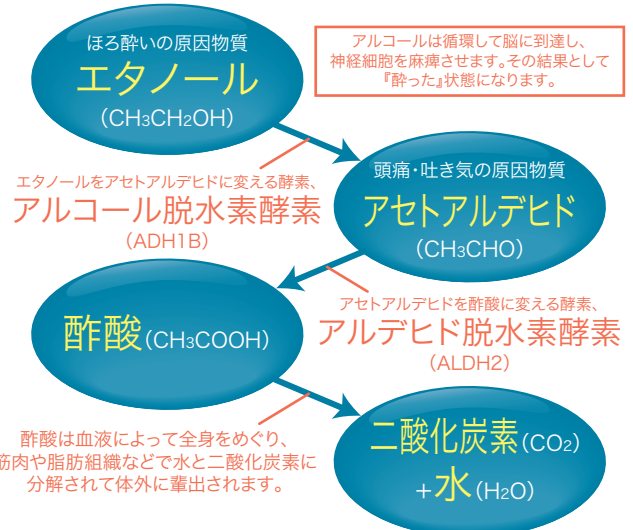
#### ADH1B(1B型アルコール脱水素酵素)

- アルコールをアセトアルデヒドに変える酵素です。
- ADH1Bの遺伝子体質(タイプ)によってアルコールの分解能力が異なり、体質(タイプ)によって『お酒が飲める体質か、飲めない体質かどうか』を判定します。
- 酵素活性の判定は『低活性型』『活性型』『高活性型』の3タイプになります。

#### ALDH2(2型アルデヒド脱水素酵素)

- アセトアルデヒドを酢酸に変える酵素です。
- ALDH2の遺伝子体質(タイプ)によってアセトアルデヒドの分解能力が異なり、体質(タイプ)によって『お酒が強い、弱い、飲めないか、そして飲酒により健康への影響が高いか』を判定します。
- 酵素活性の判定は『活性型』『低活性型』『非活性型』の3タイプになります。

### アルコールの代謝について



※アセトアルデヒドは毒性が強く、これらが蓄積(分解能力が弱いと)されると、顔が赤くなったり、動悸が早くなったり、気持ちが悪くなったりします。

### 分析結果は9タイプ

| タイプ                    | ALDH2 *1/*1 (W) [活性型]                        | ALDH2 *1/*2 (R) [低活性型]                       | ALDH2 *2/*2 (RR) [非活性型]                     |
|------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------|
| ADH1B *1/*1 (1) [低活性型] | 依存症リスクが最も高い大酒飲みタイプ<br>GenoType Card W1型 2.8% | 飲酒による健康リスクが最も高いタイプ<br>GenoType Card R1型 1.8% | お酒を受けつけない完全下戸タイプ<br>GenoType Card RR1型 0.3% |
| ADH1B *1/*2 (2) [活性型]  | つい飲み過ぎてしまう大酒飲みタイプ<br>GenoType Card W2型 16.0% | 飲酒による健康リスクが高いタイプ<br>GenoType Card R2型 14.4%  | お酒を受けつけない完全下戸タイプ<br>GenoType Card RR2型 3.3% |
| ADH1B *2/*2 (3) [高活性型] | つい飲み過ぎてしまう大酒飲みタイプ<br>GenoType Card W3型 30.8% | 飲酒による健康リスクが低いタイプ<br>GenoType Card R3型 24.7%  | お酒を受けつけない完全下戸タイプ<br>GenoType Card RR3型 5.9% |

早期に「遺伝体質」を知り、「適量飲酒」をこころがけることで、「病気のリスク」を下げるのが大切です。

適量を守れば、お酒は健康を後押しします。家族やあなたを守る「アルコール感受性遺伝子」の検査をおすすめします。



■ 販売元  
コスモシステムズ株式会社  
＜本社＞〒733-0834

広島県広島市西区草津新町1丁目21-35 広島ミクスビル5階  
TEL082-270-0681 FAX082-270-0688 <http://www.cosmo-s-systems.jp/>  
＜九州支店・岡山営業所・山陰営業所・山口営業所＞

■ 開発元  
イービーエス株式会社  
〒731-0138  
広島県広島市安佐南区祇園 3-26-3  
70120-050-595 <http://www.e-b-s.co.jp/>

COSMO SYSTEMS

EBS イービーエス株式会社  
Evidence Based Self-medication

■ お問い合わせ

●本カタログに掲載された仕様、デザイン等は予告なく変更される場合があります。

●このカタログの内容は、2012年3月現在のものです。